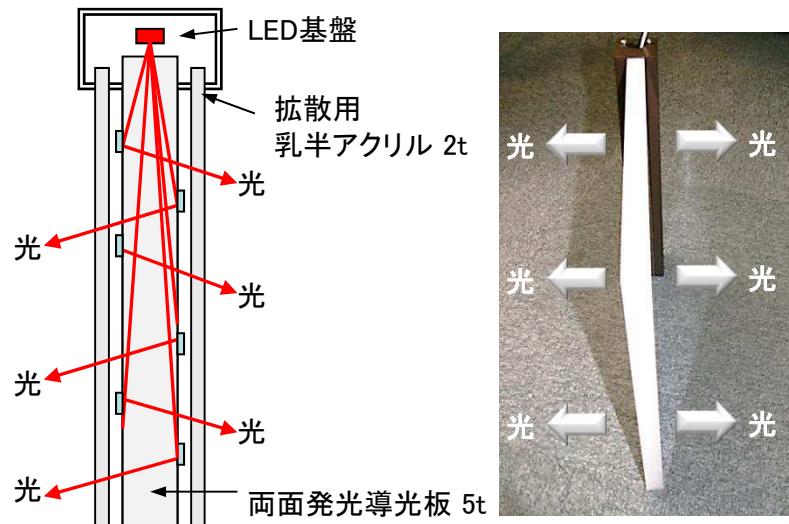


「薄さ」「軽さ」「明るさ」「デザイン性」「均一面発光」「省エネ性」「放熱対策」重視

## 薄型両面発光LEDパネル

両面を特殊加工した両面発光導光板( $t=5$ )のエッジからLEDモジュールにより入光することで、両面を均一に発光させます。従来の両面コルトンに比べ薄型設計です。



### 両面発光 屋外袖看板

薄型防水設計。スペースの限られた場所の設置に最適。

### 両面発光サインパネル

ショーウインドをはさみ店舗の内側と外側を1台のパネルで発光させます。2台分を1台で場所も取らず、コストの削減が可能。



### 両面発光 表示板

- ・天井吊下げタイプ
- ・壁面直付タイプ

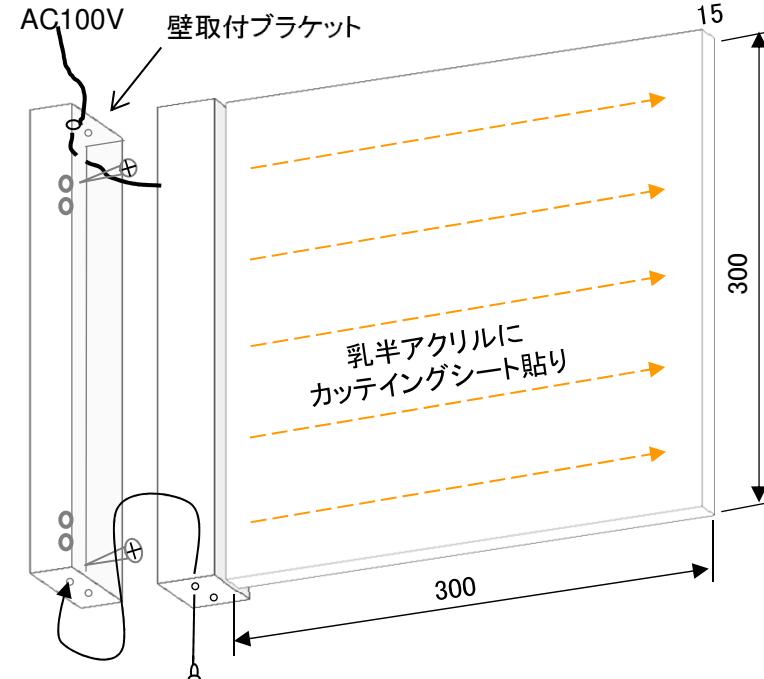
商業施設やお役所などの案内表示板



## ■壁面直付式表示板 両面発光LEDパネル設置事例

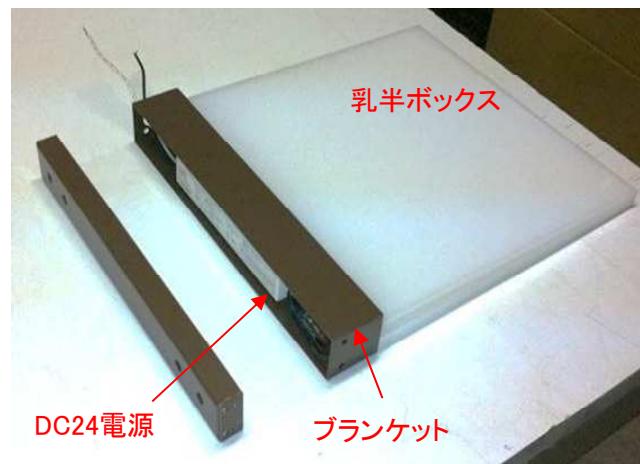
### 両面・側面 均一発光パネル

両面発光導光板t=5に乳半ボックスをかぶせ、全面発光。  
表示面は、カッティングシート貼り。



### 【光源ユニット】

- ・両面発光特殊加工導光板5t
- ・エッジテープ(反射材)
- ・LEDモジュール:L250  
片側エッジ入光
- ・消費電力:約8W



### 【本体】

- ・表示面:W300×H300  
発光パネル厚み15t
- ・壁面直付用金具  
スチール焼付塗装
- ・乳半ボックス

### 【電源】

- ・DC24  
サイズW180 × H25 × D28

### 透明アクリルの ビジュアル部分両面発光

透明アクリルt=5の  
ビジュアル部分のみ  
両面発光。

ビジュアル部分に  
カラー アクリルを貼付。

LEDエッジ入光により  
ビジュアルのみを発光。



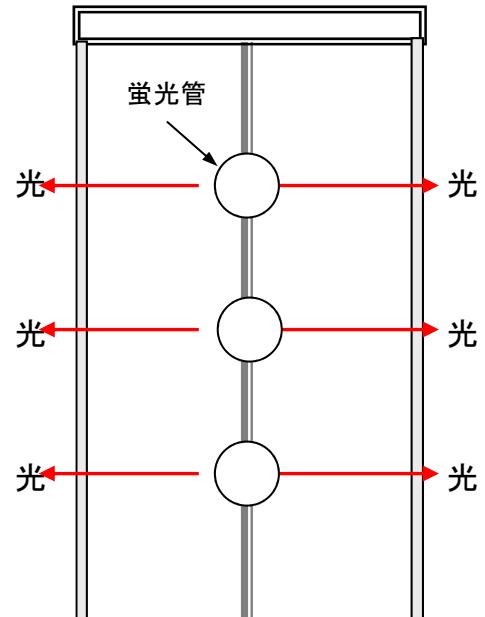
## ■従来型蛍光灯看板との比較

### 従来型 蛍光灯内照式看板



蛍光灯の管影が見えムラになっています。

### 従来型 蛍光灯内照式 両面発光袖看板



厚みがあります。

### LED両面面発光看板

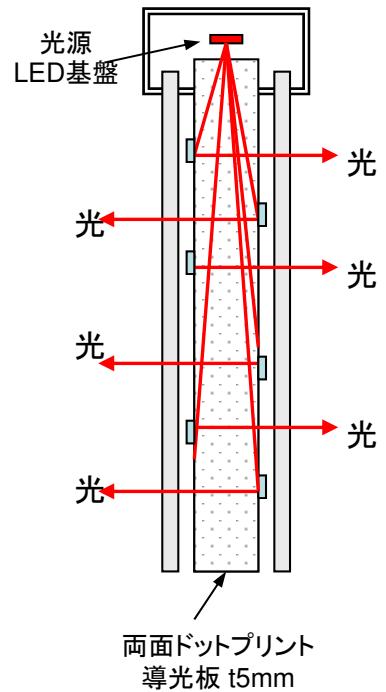


均一な面発光で全くムラはありません。

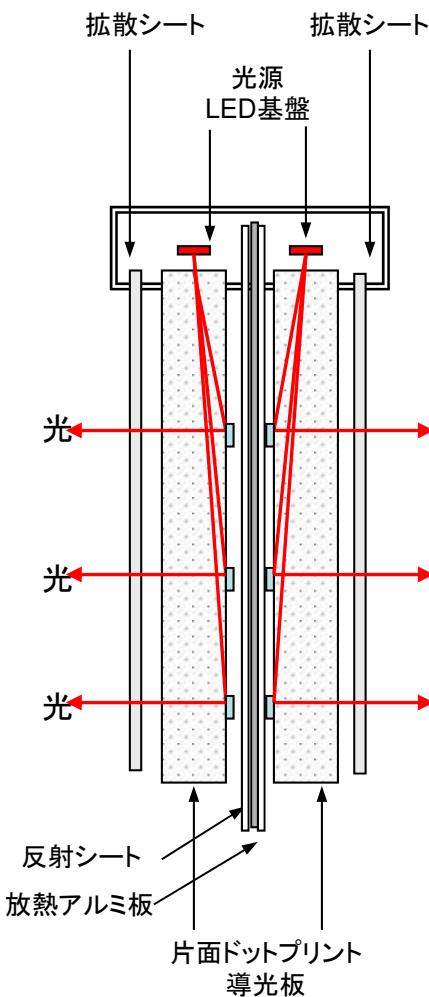
### LED両面面発光袖看板



薄型で軽量

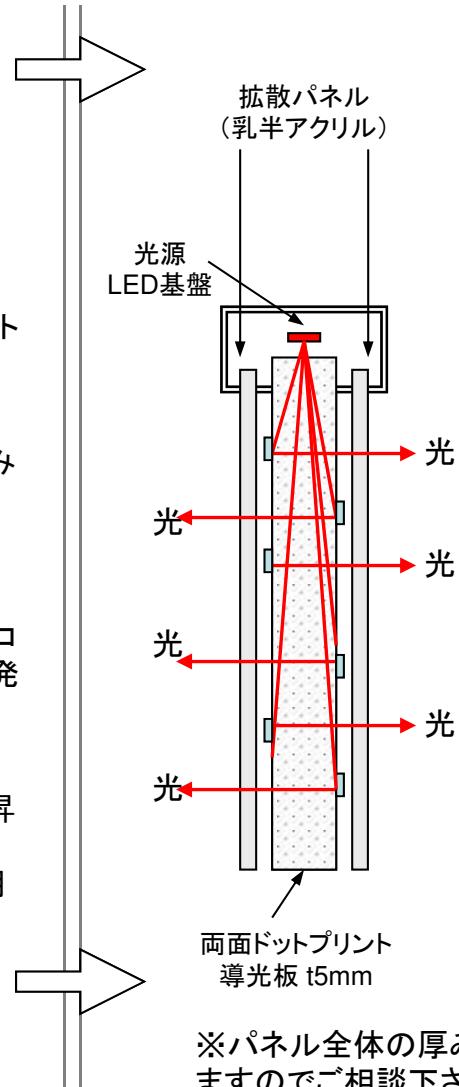


## 従来型 両面面発光の仕組み



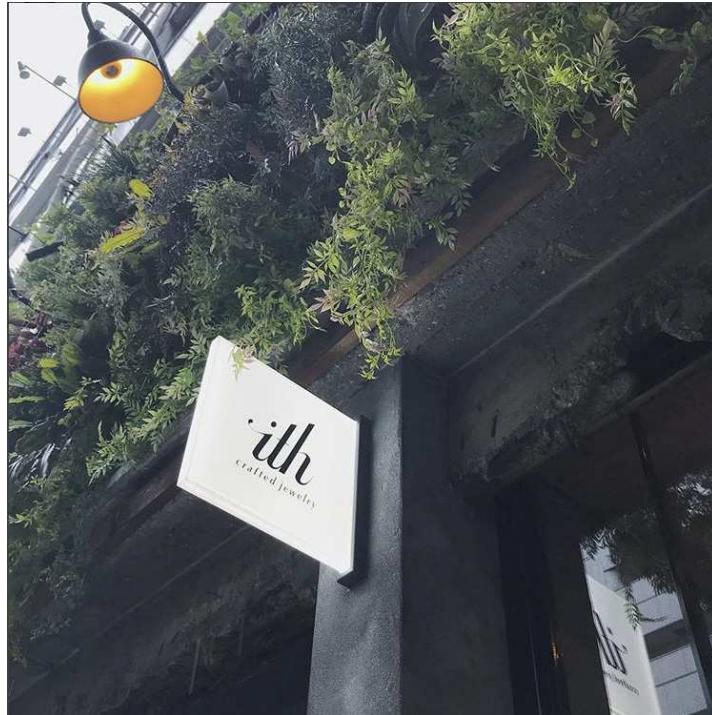
- ①構造  
両面用に2組の光源ユニット(LED+導光板)が必要。  
2枚の導光板の間に反射シートが必要。
- ②重量  
導光板を2枚使用する分、厚みが増し、重くなります。
- ③品質  
屋外使用に問題があります。  
反射シートと導光板の間にホコリ・水滴などが浸透しやすく、発光面に影響が出る。
- ④コスト・省エネ・CO<sub>2</sub>の削減  
構造が複雑な為、コストの上昇につながる。  
LEDの使用数が倍の為、使用電力もアップします。

## 新考案 LED両面面発光の仕組み



- ①構造  
1組の光源ユニット(LED+導光板)で両面発光が可能。  
反射シートが不要。
- ②重量  
導光板を1枚しか使用しない為  
従来の半分の薄さと重さです。
- ③品質  
シンプルな構造により、屋外使用で生じる問題(ホコリ・水滴などによる発光面への影響)を解消しました。
- ④コスト・省エネ・CO<sub>2</sub>の削減  
構造を単純化し、LEDの使用数が半減し、従来品と比較して、コスト、使用電力の削減につながります。

## ■名古屋 栄市 ブライダルジュエリーショップ



屋外設置

発光面サイズ:230角 厚みt15

ブランケットサイズ:W20xH250 厚みt32

ブランケット:ポンデ鋼板N-35 艶消し 焼付塗装

電源:外付 壁面内収納

## ■原宿竹下通り 商業施設 SOLADO様



### 屋内設置

発光面サイズ:W500xH300 厚みt15  
ブランケットサイズ:W50xH320 厚みt32  
ブランケット:ステンレス・シルバー・ヘアライン仕上げ  
電源:ブランケット内に収納